

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 14 日 (2005.4.14)

【公表番号】特表 2003-524842(P2003-524842A)

【公表日】平成 15 年 8 月 19 日 (2003.8.19)

【出願番号】特願 2001-560395(P2001-560395)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 K 19/07

G 0 6 F 3/08

G 0 6 F 12/14

G 0 6 K 19/073

【F I】

G 0 6 K 19/00 N

G 0 6 F 3/08 C

G 0 6 F 12/14 3 1 0 B

G 0 6 K 19/00 P

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 5 月 8 日 (2003.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータの U S B ソケットに直接挿入することができ、磁気ディスクまたは C D - R O M に代わるものとして機能するように作動し、コンピュータにインストールされたソフトウェアを記憶することができ、またはコンピュータに存在するユーザのデータを受信し、かつ記憶することができ、コンピュータの U S B ソケットに直接接続するための U S B プラグである接続装置と、U S B プラグに接続されるインターフェース装置と、メモリ制御装置と、非揮発性固体メモリ装置とを備え、メモリ制御装置はインターフェース装置およびメモリ装置間に接続されてメモリ装置から U S B プラグへのデータの流れを制御するポータブルデータ記憶装置。

【請求項 2】

メモリ制御装置がパスワードを受信し、それをメモリ装置に記憶されている対応するパスワードと比較して、メモリ装置の内容へのアクセスが許可されるか否かを決定するように作動する請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

読取り / 書込みメモリ装置がフラッシュメモリ装置である請求項 1 または 2 記載の装置。

【請求項 4】

メモリ制御装置がメモリ装置へのデータの流れ、およびメモリ装置からのデータの流れを制御する請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の装置。

【請求項 5】

メモリ装置へのデータの書込みがエネーブルにされる第 1 の位置と、メモリ装置へのデータの書込みが阻止される第 2 の位置との間で可動である手動スイッチをさらに備えた請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の装置。

【請求項 6】

メモリ制御装置がマイクロ制御装置を含む請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の装置。

## 【請求項 7】

ＵＳＢプラグおよびＵＳＢソケットがＩＥＥＥ１３９４（ファイヤワイヤ）プロトコルおよびファイヤワイヤプロトコル互換性ソケットによりそれぞれ置換され、インターフェース装置はファイヤワイヤプロトコル駆動装置である請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の装置。